

平成22年度 当初予算案主要事業

「富国有徳の理想郷 “ふじのくに” づくり」の礎

(頁)

1	「命」を守る危機管理	9
2-1	「有徳の人」づくり	12
2-2	「憧れ」を呼ぶ“ふじのくに”づくり	15
3-1	一流の「ものづくり」と「ものづかい」の創造	20
3-2	「和」を尊重する暮らしの形成	26
3-3	「安心」の健康福祉の実現	29
4-1	ヒト、モノ、地域を結ぶ「基盤」づくり	36
4-2	「安全」な生活と交通の確保	39
4-3	地域主権を拓く「行政経営」	40
◎	平成21年度2月補正予算主要事業	41

1 「命」を守る危機管理

重点項目	事業名	予算額(千円)
減災力の強化		
<ul style="list-style-type: none"> ● 県有建築物の耐震化を計画的に推進します。 H17～H23 年度 総額約 362 億円(22 年度 45 億円) ・草薙総合運動場硬式野球場 ほか 	県有施設耐震化関連事業費 (危機情報室ほか)	総額 4,425,056
<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校等(工事 81 棟、設計 84 棟、浜松工業高校ほか) 	地震対策緊急整備事業費 (財務課)	2,748,000
<ul style="list-style-type: none"> ・警察施設(工事 2 棟、設計 2 棟、下田警察署分館ほか) 	警察庁舎耐震化事業費 (警察本部)	70,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 私立学校校舎等の改築、耐震補強等に対し助成します。 ・小中高校 10 校、幼稚園 15 園 	私立学校地震対策緊急整備事業費助成 (私学振興室)	300,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 大規模地震等の災害時に重要な役割を果たす災害拠点病院等の耐震整備に対し助成します。 ・静岡赤十字病院ほか 3 病院 	医療施設耐震化臨時特例事業費助成(新規) (医療室)	313,245
<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者施設等の入所者の安心・安全を確保するため、社会福祉法人等に対し助成します。 ・耐震化整備 改築 3 か所、大規模修繕 3 か所 ・スプリンクラー整備 5 か所 	社会福祉施設等耐震化等事業費助成 (こども家庭室・障害者政策室)	1,730,374
<ul style="list-style-type: none"> ● 次期防災通信ネットワークシステムの構築に係る設計を実施します。 	防災行政無線デジタル化推進事業費 (通信管理室)	224,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 被災者の生活再建や住宅再建を支援します。 ・生活再建に係る経費に対する助成 限度額 300 万円/世帯 ほか 	被災者自立生活再建支援事業費 (厚生部政策監)	5,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 国の行動計画に基づき、抗インフルエンザウイルス薬の備蓄等を行います。 ・タミフルの追加備蓄 56.9 千人分 計画 395.7 千人分 H21～H23 の 3 年間で追加備蓄 ・感染症外来協力医療機関における設備整備 対象 クリーンパーテーション 補助率 国 1/2 県 1/2 	新型インフルエンザ対策事業費 (疾病対策室)	617,728
<ul style="list-style-type: none"> ● BSE 対策、食中毒防止対策等、生産から消費における総合的な食の安全確保を推進します。 	食の安全・安心推進事業費 (食品衛生室)	100,963

重 点 項 目	事 業 名	予算額(千円)
地域防災力の充実強化		
<ul style="list-style-type: none"> ● 地震対策事業等を実施する市町等に対し助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・市町拠点ヘリポート整備費助成(新規) 補助率 1/2 限度額 20,000 千円 実施期間 H22～24 	大規模地震対策等総合支援事業費 (危機政策室)	1,700,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 木造住宅や民間建築物の耐震診断、耐震補強事業を実施する市町等に対し助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震補強目標 20,000 戸(27 年度まで) 	プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業費 (建築安全推進室)	902,000
防災にかかる人材の育成		
<ul style="list-style-type: none"> ● 地震防災センターを拠点とし、地域防災の担い手となる人材を育成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県防災士養成講座開催 ほか 	地域防災力向上人材育成事業費 (危機情報室)	5,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 地震防災センター津波シアターを整備し、津波対策の必要性をPRします。 	地震防災センター津波シアター等整備事業費(新規) (危機情報室)	49,980
<ul style="list-style-type: none"> ● 防災と原子力に関する、安心・安全のための情報発信を行う学術会議等を開催します。 	防災・原子力学術会議等運営費(新規) (原子力安全対策室)	4,000
災害に強い地域基盤の整備		
<ul style="list-style-type: none"> ● 災害予防対策を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・河川改修、ダム建設 ほか (補助 76 億 6,800 万円、単独 42 億 4,200 万円、交付金(河川)11 億 5,800 万円) ・高潮対策、海岸保全 ほか (補助 19 億 4,100 万円、単独 4 億 4,300 万円、交付金(海岸関係)4 億 5,000 万円) ・砂防、地すべり、急傾斜地崩壊対策、治山、湛水防除 (補助 60 億 8,000 万円、単独 26 億 7,663 万円、交付金(砂防等)29 億 5,300 万円) 	河川関係事業費 (河川海岸整備室ほか)	13,068,000
<ul style="list-style-type: none"> ・高潮対策、海岸保全 ほか (補助 19 億 4,100 万円、単独 4 億 4,300 万円、交付金(海岸関係)4 億 5,000 万円) 	海岸等関係事業費 (河川海岸整備室ほか)	2,834,000
<ul style="list-style-type: none"> ・砂防、地すべり、急傾斜地崩壊対策、治山、湛水防除 (補助 60 億 8,000 万円、単独 26 億 7,663 万円、交付金(砂防等)29 億 5,300 万円) 	砂防・治山・農地防災等関係事業費 (砂防室ほか)	11,709,632
<ul style="list-style-type: none"> ● 孤立集落の発生や浸水被害を未然に防止する河川整備や、孤立予想集落における地域防災力を強化する土砂災害防止施設整備を実施します。 	緊急豪雨対策事業費 (河川海岸整備室・砂防室)	2,500,000

2-1 「有徳の人」づくり

重点項目	事業名	予算額(千円)
心と体の調和した人間形成の基礎づくり		
<ul style="list-style-type: none"> ● 人づくり推進員による「人づくり地域懇談会」を小学校や幼稚園等で行います。 	人づくり推進事業費 (大学室)	4,700
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域で家庭教育を支援する体制整備を促進します。 ・静岡県家庭の日の啓発 ・お父さんの子育て手帳の活用促進 ほか 	家庭教育支援総合推進事業費 (社会教育課)	7,874
<ul style="list-style-type: none"> ● 県内全ての公立小学校において、新1年生の保護者を対象とした「親学」講座を実施します。 	「親学」推進事業費 (社会教育課)	2,867
「文・武・芸」三道の鼎立を目指した学校づくり		
<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭の状況にかかわらず、全ての意志ある高校生等が安心して勉学に打ち込めるよう、家庭の教育費負担を軽減します。 ・県立高校授業料の無償化 	県立高校授業料無償化(新規) (学校教育課)	授業料不徴収
<ul style="list-style-type: none"> ・私立高等学校等の生徒の授業料を就学支援金等で支援 就学支援金 1人あたり 9,900円/月 低所得世帯加算 年収約250～約350万円未満 4,950円/月 年収約250万円未満程度 9,900円/月 	私立高等学校等就学支援金等助成(新規) (私学振興室)	4,021,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 父母負担の軽減と教育条件の向上を支援します。 ・高校43校、中学校25校、小学校4校、幼稚園231園 ・低所得世帯等に対する就学支援金の上乗せ措置 ・高等課程11校、専門一般課程48校、各種学校4校 	私立学校経常費助成 (私学振興室)	20,244,400
<ul style="list-style-type: none"> ● 静岡式35人学級編制を拡充し、個に応じたきめ細かな指導を実現します。 ・35人学級編制(2学級以上、1学級あたり35人超、下限25人)と少人数指導の充実 H21 中1・2→H22 小6、中1～3 ・小学校1・2年生の多人数学級に非常勤講師544人を配置します。(34人以上学級2クラスに1人配置) H21 小1→H22 小1・2 	私立専修・各種学校運営費助成 (私学振興室)	363,296
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域全体で学校を支援するため、学校と地域の連携体制の構築を図ります。 ・学校支援地域本部の設置 33市町 	35人学級編制 (学校人事課)	国加配等 451人
	小学校低学年支援充実事業費 (新規) (学校人事課)	428,700
	学校支援地域本部事業費 (社会教育課)	52,200

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 小中学校におけるきめ細かな指導の充実を図るための非常勤講師を166人配置します。 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の充実 7人 ・新学習指導要領の先行実施による算数・理科の授業時間増への対応 127人 ・小学校における理科専科体制実施校への対応 32人 	退職教員等外部人材活用事業 (学校人事課)	239,733
<ul style="list-style-type: none"> ● 小中学校における学習障害児等をサポートするための非常勤講師243人を配置します。 	特別支援教育充実 特別支援教育支援充実事業費 (学校人事課)	(定数活用) 31,600
<ul style="list-style-type: none"> ● 不登校、問題行動等の未然防止、早期解決を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラーの配置 小学校21→23校、中学校173校、高等学校10人 ・社会福祉士の配置 小中学校13人 	心の教育関連事業費 (学校教育課)	279,694
<ul style="list-style-type: none"> ● 国際的に活躍できる科学技術者や研究者等を養成するため理数系教育を充実します。 <ul style="list-style-type: none"> ・一流科学者による講演や先端施設等の視察 ・小中学生を対象とした高校生の科学教室の開催 ・平成基礎科学財団との連携による「楽しむ科学教室」の開催 ほか 	ニュートン・プロジェクト推進 事業費 (学校教育課)	15,800
<ul style="list-style-type: none"> ● 「日本の次世代リーダー養成塾」に参画することにより本県発展の中核的存在となる人材の育成を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・県内高校生の推薦枠10人 	日本の次世代リーダー育成研修 事業費(新規) (学校教育課)	1,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 静岡県版カリキュラムの改訂や教職員の資質・授業力向上研修などを行い、「確かな学力」の育成を推進します。 	「確かな学力」育成推進事業費 (教育政策課)	202,540
<ul style="list-style-type: none"> ● 学校における部活動の活性化を図るため、外部指導者の活用や望ましい部活動のあり方の検討などを行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・外部指導者の派遣 92人 ・しずおか型部活動検討委員会の開催 ・大学生等による部活動支援検討委員会の開催 ほか 	しずおか型部活動推進事業費 (新規) (学校教育課)	13,300
<ul style="list-style-type: none"> ● 県立学校の再編整備等を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校整備 静岡地区新構想高校(仮称)、天竜地区新構想高校(仮称)ほか ・特別支援学校整備 浜松地域特別支援学校分校(仮称)、賀茂地域特別支援学校分校(仮称)ほか ・環境整備 御殿場高校グラウンド 	県立学校等施設整備事業費 (財務課)	3,041,000

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 通学困難な児童・生徒のためにスクールバスを整備します。 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス(特別支援学校) <ul style="list-style-type: none"> 増車 1台(浜北特別支援学校) 新規配備 3台(清水特別支援学校) 	特別支援学校指導運営費 (学校教育課)	795,600
生涯学習を支える社会づくり		
<ul style="list-style-type: none"> ● 人材(芸術家、スポーツ関係者、教員OB等)の活用を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットサイトふじのくに学びの「宝箱」の開発ほか 	ふじのくに学びの「宝箱」活用 推進事業費(新規) (社会教育課)	11,200
<ul style="list-style-type: none"> ● 静岡県立大学及び静岡文化芸術大学の運営を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年4月公立大学法人静岡文化芸術大学設立予定 	静岡県立大学支援事業費 (大学室) 静岡文化芸術大学支援事業費 (新規) (大学室)	4,879,000 1,528,329
<ul style="list-style-type: none"> ● 生活体験の拡大及び地域コミュニティの構築を図るため、小学校区単位での異年齢集団による通学合宿を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・H21 160か所→H22 170か所 	地域における通学合宿推進事業費 (社会教育課)	14,300
<ul style="list-style-type: none"> ● 国際交流を通じて異文化を理解し、多文化共生社会の中で貢献できる地域の青年リーダーを養成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・本県青年と中国青年の相互交流 	ふじの翼グローバルリーダー養成事業費 (社会教育課)	4,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 「第15回日本ジャンボリー」の開催を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年8月2日～8日(6泊7日) 富士宮市 	第15回日本ジャンボリー開催 支援事業費 (社会教育課)	25,900

2-2 「憧れ」を呼ぶ“ふじのくに”づくり

重点項目	事業名	予算額(千円)
誰もを惹きつけ、もてなす魅力づくり		
<ul style="list-style-type: none"> ● 富士山に対する県民の理解と関心を深めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・富士山の日シンポジウム、県民講座 ・ふるさと富士交流会の開催 ほか 	「富士山の日」総合推進事業費 (新規) (県民部政策監)	25,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 「ふじのくに芸術街道」の創出に向け、文化を支える機能の強化及び文化活動振興を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・分野別ミーティング、人材の育成 ・多様な文化資源への対応 次世代に語り継ぐ地域文化伝承事業 など ・中国、アジアとの文化交流 など 	ふじのくに芸術街道創出事業費 (文化政策室)	38,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 食材日本一を実感し、誇りに思える「食の都」を実現します。 <ul style="list-style-type: none"> ・食文化を創造する人材(料理人等)の表彰 ・県内の食材を使った料理を味わう「集い」等の実施 	ふじのくに「食の都」づくり推進事業費(新規) (産業部政策監・マーケティング室)	27,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 本県の優れた農芸品などを「ふじのくにブランド」と位置づけ、認知度向上と販路拡大を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・「ふじのくにブランド」戦略策定 ・知事トップセールス 	ふじのくにブランド推進事業費 (新規) (マーケティング室)	30,600
<ul style="list-style-type: none"> ● 商店街への花と緑の装飾提案を行うイベントを開催します。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年2月 ・静岡市内で開催 	花・緑タウンフェア(仮称)開催事業費(新規) (みかん園芸室)	7,000
[観光関連事業]		総額
<ul style="list-style-type: none"> ● 本県の魅力を活かした世界に誇れる観光地を形成し、国内外からの誘客促進を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・海外プロモーションや訪日教育旅行の誘致 ほか ・観光圏形成への助成 ・富士山と食をテーマにした観光キャンペーン ほか ・富士山観光の魅力発信に向けた夏山期間における案内人の配置 ほか ・ガイドブックの作成・販売 ・本県の魅力を活用したニューツーリズムやジオパーク構想の推進 	ふじのくに海外誘客推進事業費 (観光振興室) ふじのくに観光ブランド創出事業費 (観光政策室・観光振興室) 富士山観光魅力発信事業費 (新規) (観光政策室・観光振興室) 訪れてよしの“食・宿”情報発信事業費(新規) (観光政策室) ふじのくにニューツーリズム推進事業費 (観光政策室・観光振興室)	97,800 238,000 44,750 30,000 49,000
		1,811,266

重点項目	事業名	予算額(千円)
・情報の発信や人材の育成による観光地の態勢づくり	ふじのくにおもてなし推進事業費 (観光政策室・観光振興室)	108,354
・市町等の観光施設整備への助成及び県有観光施設の整備	観光施設整備事業費 (観光政策室)	995,000
・交流人口の拡大や地域経済の活性化を図るため、MICE(会議、報奨旅行、展示会等)誘致を促進	ふじのくにMICE誘致促進事業費 (観光政策室)	11,060
・伊豆スカイラインの料金を期間限定で値下げ 期間 平成23年3月まで 通行料金 200円以下	“おもてなしの道”伊豆スカイライン低料金化事業費 (道路企画室)	227,000
・新たな観光ビジョンの策定 ほか	観光施策推進費 (観光政策室)	10,302

多様な交流の拡大と深化

● 定住人口の増大を図るため、戦略会議において、家・庭が一体となった魅力ある住まい方などの検討を行い、定住促進戦略を策定します。	“住んでよし”ふじのくに定住促進事業費(新規) (自治行政室)	2,500
● グリーン・ツーリズムを通じた都市農山村交流及び農山村への定住化促進のための実践活動を行います。 ・滞在型グリーン・ツーリズムの推進 ほか	しずおか農山村交流定住促進事業費(新規) (農山村共生室)	9,800
● 体験活動提供などにより子ども達と農山漁村との交流を推進する団体を支援します。 ・9団体	子ども農山漁村交流プロジェクト支援事業費助成 (農山村共生室)	2,800
● 学術を中心として、文化、芸術等との連携を進め、学生をはじめ若者による賑わいのまちづくりを図ります。 ・東静岡駅から有度山に至る地域のランドデザインの検討 ・大学コンソーシアムの機能の検討	大学と連携したまちづくり構想検討事業費(新規) (総合計画室)	5,000
● 海外から本県への観光客の誘致及び国際交流の促進を図ります。 ・上海万国博覧会の日本産業館に出展 平成22年5月～10月 中国上海市 ・本県から浙江省へ3,776人の訪問を実現	上海万国博覧会出展事業費 (企画部総務室・就航促進室) ふじのくに3776友好訪中事業費(新規) (国際室・就航促進室)	72,750 22,760
● お茶を通じて静岡ブランドを世界へ発信します。 ・第4回世界お茶まつりの開催 ・(財)世界緑茶協会の活動支援 ・しずおかO-CHAプラザの運営	新・静岡茶グローバル戦略推進事業費 (お茶室)	92,800

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 第 64 回全国レクリエーション大会 I N静岡の開催を通じ、本県の魅力を P R します。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年 11 月 6 日～8 日 ・県内各地で開催 	全国レクリエーション大会 I N 静岡支援事業費(新規) (県民部政策監)	7,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 2018 年又は 2022 年のサッカーワールドカップの静岡県での開催を目指します。 	サッカーワールドカップ招致活動事業費(新規) (スポーツ振興課)	1,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 交流人口の拡大や地域経済の活性化を図るため、M I C E (会議、報奨旅行、展示会等) 誘致を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成や誘致活動の支援 ほか 	ふじのくに M I C E 誘致促進事業費(再掲) (観光政策室)	11,060
交流を支えるネットワークの充実		
<ul style="list-style-type: none"> ● 富士山静岡空港の利活用の促進を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・空港利用者、旅行会社、航空会社への助成及び富士山静岡空港利用促進協議会への活動支援ほか ・国内外の航空会社、企業・団体等への働きかけ及びふじのくに交流団の派遣ほか ・空港アクセスバスの運行 	空港利活用促進支援事業費 (空港利用推進室・就航促進室)	388,300
	富士山静岡空港交流拡大推進事業費(新規) (空港利用推進室・就航促進室)	26,000
	空港アクセスバス運行事業費 (交通政策室)	117,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 天竜浜名湖鉄道(株)の新経営計画に対し、沿線市町とともに支援します。 	天竜浜名湖鉄道新経営計画支援事業費助成 (交通政策室)	125,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 車両運行の安全性向上関連事業や、老朽化した施設の整備を行う鉄道事業者等に対して助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・大井川鐵道ほか 	鉄道交通対策事業費助成 (交通政策室)	290,667
<ul style="list-style-type: none"> ● 日常生活に不可欠なバス生活交通路線の維持確保を支援します。 	バス交通対策事業費助成 (交通政策室)	605,250
<ul style="list-style-type: none"> ● 伊豆地域の観光振興を図るため、伊豆スカイラインの料金を期間限定で値下げします。 <ul style="list-style-type: none"> ・期間 平成 23 年 3 月まで ・通行料金 200 円以下 	“おもてなしの道”伊豆スカイライン低料金化事業費(再掲) (道路企画室)	227,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 情報格差解消のため、光ファイバ地域整備計画を策定し民間事業者に対し助成等を行う市町を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 県 1/4 市町 1/4 ほか 	光ファイバ網整備推進事業費 (情報政策室)	100,000

重 点 項 目	事 業 名	予算額(千円)
多文化共生と新たな地域外交の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ● 外国人児童生徒を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーバイザー・相談員等の配置 40人 ・学習支援員の配置 11人 ・プレスクール制度カリキュラム開発、検討委員会 	外国人児童生徒トータルサポート事業費(新規) (学校教育課)	108,700
<ul style="list-style-type: none"> ● 留学生支援のネットワークを構築するとともに、留学生のリクルートから就職までの支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・留学生支援体制構築のための連絡会等の開催 ・上海等での留学フェア等の開催 ・短期留学生の交流 10人 	静岡県外国人留学生支援事業費 (大学室)	7,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 外国人と日本人の交流促進施設を利用した多文化共生のまちづくりのモデル事業を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・浜松市、磐田市 	多文化共生のまちづくり促進事業費 (多文化共生室)	3,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 本県の未来を担う高校生と諸外国の高校生との交流を推進し、国際社会に通用する人材を育成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・本県高校野球選抜チームを台湾へ派遣、交流試合の実施 	青少年のスポーツ交流事業費 (新規) (スポーツ振興課)	4,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 国際交流を通して異文化を理解し、多文化共生社会の中で貢献できる地域の青年リーダーを養成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・本県青年と中国青年の相互交流 	ふじの翼グローバルリーダー養成事業費(再掲) (社会教育課)	4,500
多彩な文化の創出と継承		
<ul style="list-style-type: none"> ● 「ふじのくに芸術街道」の創出に向け、文化を支える機能の強化及び文化活動振興を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・分野別ミーティング、人材の育成 ・多様な文化資源への対応 次世代に語り継ぐ地域文化伝承事業 など ・中国、アジアとの文化交流 など 	ふじのくに芸術街道創出事業費 (再掲) (文化政策室)	38,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 富士山に対する県民の理解と関心を深めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・富士山の日シンポジウム・県民講座 ・ふるさと富士交流会の開催 ほか 	「富士山の日」総合推進事業費 (再掲) (県民部政策監)	25,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 富士山の豊かな文化や自然環境を守り、人類共通の財産として後世に引き継ぐため、山梨県、関係市町等と連携し、世界文化遺産として登録するための活動を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・推薦書原案の作成 ・保存管理計画策定 ほか 	富士山世界文化遺産登録推進事業費 (世界遺産推進室)	24,622

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 感性豊かな人材の育成や優れた芸術文化に親しむ機会の提供等により、多彩で魅力ある文化の創造と発信の推進を図ります。 	県芸術祭第 50 回記念事業等開催事業費(新規) (文化課)	19,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 音楽文化の発展や国際交流を通じて、しずおか文化の創造を推進します。 ・第 6 回静岡国際オペラコンクールの開催準備 	静岡国際オペラコンクール開催事業費 (文化課)	15,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 文学の地として名高い伊豆をはじめとする静岡県の特性を活かした文学賞等を開催します。 ・第 14 回伊豆文学賞 ・しずおか世界翻訳コンクール留学(出版)助成 	伊豆文学フェスティバル開催事業費 (文化課)	15,250
<ul style="list-style-type: none"> ● グランシップの管理運営を行い、県民が文化に親しむ機会を提供します。 	グランシップ管理運営事業費 (文化政策室)	948,600
<ul style="list-style-type: none"> ● 舞台芸術作品の創造・公演、人材育成等の活動を支援します。 	舞台芸術振興関連事業費 (文化政策室)	310,800
<ul style="list-style-type: none"> ● 美術館を運営し、県民が芸術文化に親しむ機会を提供します。 ・常設展及び自主企画展の観覧料の無料化を大学生以下に拡充ほか 	美術館運営事業費 (文化政策室)	446,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 文化財所有者等が行う国・県指定文化財の保存、修理などに助成します。 ・建造物及び美術工芸品の修理、史跡買上げ ほか ・補助率 2/3(国 1/2 県 1/6) ほか 	文化財保存・管理費助成 (文化課)	168,906
スポーツに親しみ技量を高める環境づくり		
<ul style="list-style-type: none"> ● 「スポーツ王国しずおか」の実現を目指し、競技力の向上を図ります。 ・選手強化や指導者養成 ほか 	競技力向上対策事業費 (スポーツ振興課)	224,200
<ul style="list-style-type: none"> ● 外部指導者の活用や望ましい部活動のあり方の検討などを行います。 ・外部指導者の派遣 92 人 ・しずおか型部活動検討委員会の開催 ・大学生等による部活動支援検討委員会の開催 ほか 	しずおか型部活動推進事業費 (新規)(再掲) (学校教育課)	13,300

3-1 一流の「ものづくり」と「ものづかい」の創造

重点項目	事業名	予算額(千円)
新結合による「場力」の向上		
[ふじのくにグリーンニューディール～食と農の改革～]		
<ul style="list-style-type: none"> ● 商談会の開催やコーディネーターの派遣など、6次産業の事業化に向けた取組を総合的に支援します。 	6次産業化モデル創出支援事業費(新規) (産業部政策監・研究調整室)	28,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 地産地消の推進体制の強化や多彩な農芸品の域内流通の促進等を図ります。 ・「ふじのくに地産地消の日」を活用したPR ・学校給食における地場産品導入 ほか 	ふじのくに地産地消パワーアップ事業費(新規) (マーケティング室)	14,370
<ul style="list-style-type: none"> ● 本県の優れた農芸品などを「ふじのくにブランド」と位置づけ、認知度向上と販路拡大を図ります。 ・「ふじのくにブランド」戦略策定 ・知事トップセールス 	ふじのくにブランド推進事業費(新規)(再掲) (マーケティング室)	30,600
<ul style="list-style-type: none"> ● 食材日本一を実感し、誇りに思える「食の都」を実現します。 ・食文化を創造する人材(料理人等)の表彰 ・県内の食材を使った料理を味わう「集い」等の実施 	ふじのくに「食の都」づくり推進事業費(新規)(再掲) (産業部政策監・マーケティング室)	27,000
次世代産業の創出		
<ul style="list-style-type: none"> ● 人材や予算等の研究資源を重点的に投入し、各試験研究機関と大学・民間企業等が連携して産業分野の枠を超えた研究に取り組みます。 	試験研究機関プロジェクト研究推進事業費 (研究調整室)	170,000
[ふじのくに新産業創出プロジェクト]		
<ul style="list-style-type: none"> ● 優れたものづくり技術をもつ中小企業を支援するため、環境産業の創出を図ります。 ・環境技術展の開催 ・国内外の展示会出展 ほか 	環境産業創出事業費(新規) (技術振興室)	25,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 医療・福祉機器、ロボット、航空宇宙、環境技術関連など、中小企業の新たな事業分野への進出を支援します。 ・補助率 県 1/2 (財)しずおか産業創造機構 1/2 	中小企業成長基盤強化事業費 (技術振興室)	25,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 複数の中小企業等が共同で取り組む静岡新産業集積クラスターの研究成果を活用した事業化に対し支援します。 ・補助率 県 1/6 (財)しずおか産業創造機構 3/6 	静岡新産業集積クラスター推進事業費 (新産業集積室)	21,500

重点項目	事業名	予算額(千円)
[ファルマバレー (富士山麓先端健康産業集積プロジェクト)]		
<ul style="list-style-type: none"> 健康関連産業の振興を図るため、産学官連携による研究開発を充実するとともに、一層の新産業・新事業の創出を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> 大学、企業とがんセンターとの共同研究の推進、技術経営講座の開催ほか 臨床現場等のニーズに基づく新産業・新事業シーズの創出 	富士山麓先端健康産業集積プロジェクト推進事業費 (新産業集積室)	73,400
	がんセンター研究所運営事業 <企業会計> (管理課)	1,177,199
<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携から創出される製品化シーズと地域企業の技術とのビジネスマッチングを関係市町と協力して推進します。 	富士山麓ビジネスマッチング促進事業費助成(新規) (新産業集積室)	6,000
<ul style="list-style-type: none"> 静岡発の創薬を目指す創薬探索研究を推進します。 	創薬探索研究事業費 (新産業集積室)	40,000
<ul style="list-style-type: none"> 先進医薬の普及を促進し、県民に質の高い医療を提供するため、県治験ネットワークの機能を強化し、治験の推進を図ります。 	先進医薬普及促進事業費 (薬事室)	37,000
[フーズ・サイエンスヒルズ (食品・医薬品・化成品産業集積プロジェクト)]		
<ul style="list-style-type: none"> 食品関連産業の振興を図るため、産学官連携の強化等により、地域企業における機能性食品等の商品開発を促進します。 	フーズ・サイエンスヒルズプロジェクト推進事業費 (新産業集積室)	13,500
<ul style="list-style-type: none"> 新世代茶飲料と素材開発をテーマにした大型研究開発事業を推進します。 	地域結集型研究開発プログラム推進事業費 (技術振興室)	5,000
[フォトンバレー(光・電子技術関連産業の振興プロジェクト)]		
<ul style="list-style-type: none"> 光・電子技術関連産業の集積を促進するため、様々な技術や研究成果を地域に普及します。 <ul style="list-style-type: none"> オプトロニクスフォーラムの開催 オプトロニクス技術事業化研究会 	知的クラスター推進事業費助成 (技術振興室)	23,500
<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致及び既存企業の定着を促進するための助成を行います。 <ul style="list-style-type: none"> 対象 工場等の新增設に要する経費 補助率 県 7/100 ほか 補助限度額 5億円 対象 用地取得費の 2/10、新規雇用 補助率 県 1/2 補助限度額 1億円 	新規産業立地事業費助成 (企業立地推進室)	3,600,000
	地域産業立地事業費助成 (企業立地推進室)	1,400,000
<ul style="list-style-type: none"> オーダーメイド方式により工業団地等を造成します。 <ul style="list-style-type: none"> 牧之原中里工業団地 421,928 m² (1区画) 浜松都田工業用地 176,912 m² (1区画) ほか 市町が実施する開発可能性調査に対する助成 補助率 1/2 ほか 	地域振興整備事業 <企業会計> (事業室)	3,852,764

重 点 項 目	事 業 名	予算額(千円)
活気ある地域産業の振興		
<ul style="list-style-type: none"> ● 中小企業等の経営の改善と安定等に必要な資金調達の円滑化を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・経営環境悪化に対応したセーフティネット融資である経済変動対策貸付の融資枠を拡大 H21 800 億円→H22 1,100 億円 <主な制度改正> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善資金及び経済変動対策貸付において、新規借入時に既に借り入れている資金との一本化を認め、返済負担を軽減 ● 商談会の開催やコーディネーターの派遣など、6次産業の事業化に向けた取組を総合的に支援します。 ● 中小企業の一層の生産性向上を図るため、「経営革新計画」への取組を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・計画の作成支援、調査、指導及び承認 ・計画承認後のフォローアップ調査及び専門家の派遣 ・新商品・新技術等の開発や販路開拓に対する助成 補助率 1/2 ● 小規模事業者の経営基盤強化を図るため、商工会・商工会議所等が実施する経営改善普及事業や合併環境整備事業等に助成します。 ● 下請中小企業の振興を図るため、受注機会拡大の支援や下請取引の適正化の推進、中小企業への情報提供等を行います。 ● ものづくり技術・技能の大切さへの理解を深めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・WAZAフェスタ・WAZAチャレンジ教室の開催 ・技能マイスターの活用 ● ものづくりの高度な技術・技能の継承のため、技能五輪全国大会等の選手育成強化を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・技能五輪全国大会等 70人 	<p>中小企業向制度融資促進費助成 (商工金融室)</p> <p>6次産業化モデル創出支援事業費(新規)(再掲) (産業部政策監・研究調整室)</p> <p>中小企業経営革新支援指導事業費 (経営支援室)</p> <p>中小企業支援センター事業費助成 (経営支援室)</p> <p>地域産業総合支援事業費助成 (経営支援室)</p> <p>小規模事業経営支援事業費助成 (経営支援室)</p> <p>下請振興等事業費助成 (地域産業室)</p> <p>技能継承促進事業費 (職業能力開発室)</p> <p>技能五輪選手育成事業費助成 (職業能力開発室)</p>	<p>融資枠 2,000 億円</p> <p>28,000</p> <p>27,722</p> <p>39,989</p> <p>80,000</p> <p>2,704,620</p> <p>69,742</p> <p>19,300</p> <p>14,500</p>

重 点 項 目	事 業 名	予算額(千円)
生きる力の源となる農林水産業の強化		
<p>[耕作放棄地解消対策]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2,000ha の耕作放棄地の解消を目指し、耕作放棄地解消対策を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・県と市町等の協働による再生利用活動への支援 ・モデル農園開設及び1校1農園の取組に対する助成 ・サラリーマンの農業参入に向けた初動支援 ● 耕作放棄地を主体に周辺農地を取り込み、一体的な生産基盤の整備を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地率 6%以上(負担割合 県 1/3 地元 2/3) ・耕作放棄地率 10%以上(負担割合 県 1/2 地元 1/2) ● 企業参入による基盤整備を行う耕作放棄茶園解消モデルを策定します。 ● 非農家や定年帰農者等を取り込み、耕作放棄地の解消を図る新たな仕組みづくりに取り組みます。 ● 制度融資による設備の高度化、経営の安定化等を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・近代化資金、農業改良資金、就農支援資金ほか ・近代化資金、林業・木材産業改善資金ほか ・近代化資金、漁業経営対策資金ほか ● 農林業を支える新たな担い手を確保するため、新規就業者の育成支援等を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者育成 300人 <ul style="list-style-type: none"> がんばる新農業人支援 40人 しずおか新規就農チャレンジ 30人 農業トライアル支援 200人 農業法人による雇用 30人 ・新規林業就業者育成 210人 <ul style="list-style-type: none"> しずおか新規林業チャレンジ 30人 地域林業担い手育成等 132人 森林林業新規就業促進 50人程度 	<p style="text-align: right;">総額</p> <p>耕作放棄地解消総合対策事業費助成 (農業振興室)</p> <p>担い手育成型モデル農園設置活用事業費助成(新規) (農山村共生室)</p> <p>県単独耕作放棄地解消基盤整備事業費(新規) (農地整備室)</p> <p>耕作放棄茶園解消モデル構想策定事業費(新規) (農地計画室)</p> <p>非農家参加型農村再生組織構築事業費(新規) (農地計画室)</p> <p>農業者等向け制度資金 (組金融融室)</p> <p>林業者等向け制度資金 (林業振興室)</p> <p>漁業者等向け制度資金 (水産流通室)</p> <p>農を支える元気な担い手支援事業費(新規) (農業振興室)</p> <p>林業を支える元気な担い手支援事業費(新規) (林業振興室)</p>	<p style="text-align: right;">154,700</p> <p style="text-align: right;">81,500</p> <p style="text-align: right;">4,200</p> <p style="text-align: right;">60,000</p> <p style="text-align: right;">6,500</p> <p style="text-align: right;">2,500</p> <p style="text-align: right;">融資・貸付枠 5,843百万円</p> <p style="text-align: right;">融資・貸付枠 602百万円</p> <p style="text-align: right;">融資・貸付枠 3,665百万円</p> <p style="text-align: right;">490,564</p> <p style="text-align: right;">253,800</p>

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 静岡茶の振興を図るため、消費拡大、販路開拓、輸出拡大等の対策を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・第4回世界お茶まつりの開催 ・(財)世界緑茶協会の活動支援 ・しずおかO-CHAプラザの運営 ・安心づくり、計画的生産対策、ファンの創出及び販路開拓に取り組む団体に対する助成 ・海外への新たな消費提案活動 静岡式茶文化の研究、新商品開発 ・中山間地域における特徴のある銘茶づくりの支援 2年間で農芸品として「100 銘茶づくり」 	<p>新・静岡茶グローバル戦略推進事業費(再掲) (お茶室)</p> <p>明日のしずおか茶育成事業費助成(新規) (お茶室)</p> <p>ふじのくに茶文化海外発信事業費(新規) (お茶室)</p> <p>中山間の銘茶づくり事業費(新規) (お茶室)</p>	<p>92,800</p> <p>35,000</p> <p>3,000</p> <p>4,000</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 品質の確かな「しずおか優良木材」等を使用する木造住宅の建築及び普及に対し助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 30万円/棟 ・対象棟数 H21 250棟→H22 300棟 	<p>しずおか優良木材の家総合支援事業費助成 (林業振興室)</p>	<p>93,400</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 林業の持続的な発展等のため、木質バイオマス供給施設ほかの整備に対し助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/2以内 	<p>林業・木材産業構造対策事業費助成 (林業振興室)</p>	<p>906,923</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 「第36回全国育樹祭」の開催に向けた準備を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度秋開催 お手入れ会場：あまぎの森 式典会場：エコパアリーナ 	<p>森林を守り育てる人づくり全国育樹祭開催準備事業費(新規) (森林計画室)</p>	<p>5,500</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 合併した漁協の円滑な運営が図られるよう、電算システムの統合事業に対し助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/2 ・伊豆漁業協同組合 	<p>合併漁協円滑運営推進事業費助成 (水産流通室)</p>	<p>15,000</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 違法操業に対する適切な取締業務を行うため、老朽化した漁業取締船「あまぎ」の代船の建造を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・建造時期 H22～H23 ・竣工予定 H24 	<p>漁業取締船「あまぎ」代船建造事業費(新規) (水産資源室)</p>	<p>238,000</p>
誰もが活躍できる就業環境の実現		
<p>[雇用対策]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 民間からの提案を募集するなど新たな雇用機会の創出及び地域のニーズに応じた人材を育成する事業を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・介護雇用プログラムの実施 ・介護福祉士90人 ほか 	<p>緊急経済対策民間活力等推進事業費 (雇用推進室)</p>	<p>4,331,000</p>

重点項目	事業名	予算額(千円)
● 地域の実情に応じた雇用機会を創出する事業を実施します。	ふるさと雇用再生特別対策事業費 (雇用推進室)	850,000
● ふるさと再生特別基金を活用した事業において雇用された失業者を、正規労働者として雇入れた事業主に対して一時金を給付します。	ふるさと雇用再生特別基金事業 正社員雇用一時金助成(新規) (雇用推進室)	128,700
● 再就職の困難な離職者に対する民間教育訓練機関や大学等を活用した委託訓練を実施します。 ・訓練定員 H21 1,140人→H22 2,843人	離職者等再就職支援事業費 (職業能力開発室)	701,323
● 学生、離職者等の早期就職を支援するため、企業とのマッチングを促進します。 ・大卒等就職面接会 H21 1回→H22 3回 ・高校生就職面接会 3回(新規) ・大学生企業見学会、大学訪問、福祉・介護分野就業セミナー	大学生・離職者等就職支援事業費 (雇用推進室)	26,500
● 若年者の就業を促進するため、就職相談から職業紹介までの一貫した支援を行います。 ・ヤングジョブステーション機能充実 就職サポーター H21 15人→H22 18人	若年者就職総合支援事業費 (雇用推進室)	81,500
● 障害のある人の就業を促進するため、地域のハローワーク、特別支援学校等と連携して支援します。 ・障害者就業・生活支援ミニセンターにおける就業支援1か所 ・ジョブコーチの支援対象者 H21 171人→H22 187人 ・求人開拓員 H21 3人→H22 20人(緊急雇用) ・障害者雇用企業見学会の開催 3回 ・多様な職業訓練機会の提供 訓練定員 H21 250人→H22 290人	障害者地域連携就労支援事業費 (雇用推進室)	123,000
	技術専門校障害者再就職支援事業費 (職業能力開発室)	91,704
● 市町が求職者に対する新たな雇用機会の創出及び地域のニーズに応じた人材を育成する事業に対して助成します。	緊急雇用創出事業臨時特例対策事業費助成 (雇用推進室)	6,200,000
● 市町が実施する地域の実情に応じた雇用機会を創出する事業に対して助成します。	ふるさと雇用再生特別対策事業費助成 (雇用推進室)	850,000
● 障害のある人が働きながら住み慣れた地域で暮らすため、福祉と産業界をつなぐ事業を実施します。 ・障害者働く幸せ創出センター(仮称)の管理運営 ・授産製品品質向上・販売促進プロジェクト ・企業と作業所の連携強化、ワンストップ相談窓口の設置、情報の発信と共有化 ほか	障害者働く幸せ創出事業費 (新規) (障害福祉室)	103,000

3-2 「和」を尊重する暮らしの形成

重点項目	事業名	予算額(千円)
地球を守る低炭素・循環型社会の構築		
<ul style="list-style-type: none"> ● 静岡型の新エネルギー導入を促進するため、家庭や中小企業における新エネ機器等の導入を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ふじのくに未来のエネルギー推進会議 ・エコ事業所支援事業 補助率 1/4 ・エコマイハウス支援事業 補助額 定額 	ひとと地球に優しい新エネルギー推進事業費(新規) (環境局政策監)	140,700
<ul style="list-style-type: none"> ● 「ストップ温暖化しずおか行動計画」を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・県民参加型STOP温暖化アクションキャンペーンの展開 	ストップ温暖化推進事業費 (地球環境室)	16,972
<ul style="list-style-type: none"> ● 風力発電施設から出る低周波音等について調査し、基礎データの収集を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・東伊豆町 	風力発電施設の低周波音等調査事業費(新規) (生活環境室)	2,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 温泉発電を事業化するための調査、研究を行います。 	温泉発電調査研究事業費(新規) (企業会計) (経営室)	6,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 産業廃棄物の発生抑制・不法投棄の撲滅等を図るため、排出事業者や処理業者への指導、不法投棄の監視パトロール等を行います。 	産業廃棄物適正処理・不法投棄対策事業費 (廃棄物リサイクル室)	65,220
自然との共生と次世代への継承		
<ul style="list-style-type: none"> ● 富士山の恵みを後世に引き継ぐため、ごみ対策や自然の森づくり等の環境保全対策を総合的に実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量大作戦の実施 ・自然植生の復元 ほか 	富士山環境保全推進事業費 (自然保護室)	21,778
<ul style="list-style-type: none"> ● 農林業被害が深刻な問題となっている伊豆地域のシカの管理捕獲など、生物の多様性を図るため、野生生物の適正な保護管理対策を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・シカ管理捕獲 H21 1,000頭→H22 2,000頭 ・希少野生生物生息等実態調査(南アルプス地域) 	野生生物保護管理推進事業費 (自然保護室)	52,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 荒廃した森林の再生を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・混交林に誘導するため強度間伐の実施 	森の力再生事業費 (森林計画室)	982,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 「第36回全国育樹祭」の開催に向けた準備を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度秋開催 お手入れ会場：あまぎの森 式典会場：エコパアリーナ 	森林を守り育てる人づくり全国育樹祭開催準備事業費(新規) (再掲) (森林計画室)	5,500

重 点 項 目	事 業 名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 森づくり活動や里山の保全・活用推進を図ります。 ・森づくりイベントの実施 	県民参加の森づくり推進事業費 (新規) (環境ふれあい室)	13,871
自然と調和する美しい景観の創造と保全		
<ul style="list-style-type: none"> ● 農村地域の活性化を図るため、企業と農村集落の協働による「一社一村しずおか運動」やボランティアによる棚田保全活動等を促進します。 	緑と水のふるさとづくり推進事業費 (農地保全室)	16,300
<ul style="list-style-type: none"> ● 県民との協働による森づくり活動や里山の保全・活用推進を図ります。 	県民参加の森づくり推進事業費 (新規)(再掲) (環境ふれあい室)	13,871
安全・安心で心豊かな消費生活の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ● 県及び市町の消費生活相談体制の充実を図ります。 	消費者行政活性化基金事業費 (県民生活室)	310,000
<ul style="list-style-type: none"> ● BSE対策、食中毒防止対策等、生産から消費における総合的な食の安全確保対策を推進します。 	食の安全・安心推進事業費 (再掲) (食品衛生室)	100,963
誰もが暮らしやすい社会の仕組みづくり		
<ul style="list-style-type: none"> ● ふじのくにNPO活動センター、地域交流プラザの運営等により、NPOの活動を支援します。 	NPO推進関連事業費 (県民生活室)	57,700
<ul style="list-style-type: none"> ● 障害のある人が働きながら住み慣れた地域で暮らすため、福祉と産業界をつなぐ事業を実施します。 ・障害者働く幸せ創出センター(仮称)の管理運営 ・授産製品品質向上・販売促進プロジェクト ・企業と作業所の連携強化、ワンストップ相談窓口の設置、情報の発信と共有化 ほか 	障害者働く幸せ創出事業費 (新規)(再掲) (障害福祉室)	103,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 基本計画後期実践プランに基づき、本県における男女共同参画を推進するとともに、次期基本計画を策定します。 	男女共同参画推進事業費 (男女共同参画室)	6,600
快適な暮らし空間の実現		
<ul style="list-style-type: none"> ● ユニバーサルデザインを総合的に推進するとともに、国際会議の本県開催を支援します。 ・「第3回国際ユニヴァーサルデザイン会議 in はままつ」の開催 	ユニバーサルデザイン推進事業費 (ユニバーサルデザイン企画監)	17,000

重 点 項 目	事 業 名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 県民の利用度の高い鉄道駅のユニバーサルデザイン化(エレベーター等設置)を進める市を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・六合駅(東海道本線) 	鉄道駅ユニバーサルデザイン施設整備事業費助成 (交通政策室)	13,071
<ul style="list-style-type: none"> ● 誰にでもわかりやすく、景観に配慮した道路案内標識などの整備を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域別公共サイン整備行動計画に基づく、標識の新設・更新 	わかりやすい道案内推進事業費 (道路保全室)	100,000

3-3 「安心」の健康福祉の実現

重点項目	事業名	予算額(千円)
安心して子どもを生み育てられる環境整備		
<ul style="list-style-type: none"> ● 「しずおか次世代育成プラン(後期計画)」を推進し、社会全体で子育てを支援する気運の醸成を図ります。 	少子化対策行動計画推進費 (調整室(少子化対策担当))	3,800
<ul style="list-style-type: none"> ● 企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組を促進します。 ・次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の策定支援(従業員規模100人以下の企業を対象) 	仕事と生活の調和推進中小企業支援事業費 (労働政策室)	4,900
<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て家庭、母子家庭等、重度障害者(児)のいる家庭等の経済的負担を軽減するため、市町に対して医療費を助成します。 ・子ども医療費助成の入院医療費助成の対象を、中学3年生まで拡大 ・重度障害者(児)医療費助成の対象に肝臓機能障害を追加 	福祉医療費助成 (こども家庭室・障害福祉室)	4,698,400
<ul style="list-style-type: none"> ● 待機児童の解消を図るため、認定こども園の整備等を実施する市町に対し助成します。 ・民間の認定こども園整備 H22 4か所 ・公立の認定こども園等整備 H22 3か所 ・幼稚園・保育所職員向けの認定こども園に関する研修等 	育ててよし、ふじのくに幼保連携促進事業費(新規) (子育て支援室)	590,232
<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもを安心して育てることができる体制を整備するため、保育所緊急整備等を実施する市町に対し助成します。 ・民間保育所緊急整備 H21 12か所→H22 28か所 ・子育て支援拠点整備 H21 0か所→H22 2か所 ・放課後児童クラブ整備 H21 1か所→H22 3か所 	緊急子育て支援事業費助成 (子育て支援室)	1,941,988
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の子育て力の向上を図るため、民間、市町及び県が一体となって、子どもを生み育てやすい環境の整備に取り組みます。 ・民間公募による、子育て支援策への助成(新規) 補助率 10/10 ・市町の子育て支援策への助成の拡充 補助率 10/10 ・保育ママの養成講座開催(新規) ・団体による保育ママモデル事業実施への助成(新規) 補助率 10/10 	しずおか「富2(じ)、3(さん)っ子」応援プロジェクト事業費 (子育て支援室・こども家庭室)	1,203,811

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 低年齢児の受入促進、休日保育等、多様な保育サービスを促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業 H22 141 か所 ほか ・保育ママ保育 H21 641 人月→H22 1,391 人月 ・保育ママに対する支援者、代替保育への助成制度の創設 ● 子育て相談や通常の教育時間を超えて行う預り保育等を実施する私立幼稚園に対し助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・預り保育 H21 100 園→H22 112 園 ・地域開放、教育相談等 補助限度額 30 万円 ● 安全・安心な子どもの活動拠点を設置し、地域の協力を得て、学習活動や地域交流活動を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室運営費に対する助成 20 市町 ・補助率 2/3 (国 1/3 県 1/3) ● 保護者が昼間家庭にいない児童を対象に遊びや生活の場の提供を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・運営費助成 316 か所 ・施設整備 8 か所(再掲を含む) ● 新生児聴覚スクリーニング検査により、要精密となった乳幼児やその親に対する支援体制の強化を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・県立総合病院に支援センター設置 	保育対策等促進事業費助成 (子育て支援室) 650,000 多様な保育推進事業費助成 (子育て支援室) 517,000	
	私立幼稚園子育て支援事業費助成 (私学振興室) 133,300	
	放課後子ども教室推進事業費 (社会教育課) 26,200	
	放課後児童クラブ運営費・施設整備費助成 (子育て支援室) 718,822	
	新生児聴覚スクリーニング検査 フォローアップ事業費(新規) (こども家庭室) 3,000	
健康づくりの推進と安心医療の提供		
<ul style="list-style-type: none"> ● 医師不足に対応するため、医師の確保・支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・医学修学研修資金 20 万円/月 継続：141 人、新規：100 人 ・県立病院医師の公的病院等への派遣 3 人 ・県立病院の専門研修医受入・派遣 29 人程度 ・短時間正規雇用を行う病院の代替医師雇上げに助成 補助率 1/3 4 病院 ・救急勤務医手当 補助率 1/3(国 1/3) 救命救急センター等 10 病院 ・分娩手当 補助率 1/3(国 1/3) 分娩を取り扱う病院・診療所・助産所 86 施設 ・新生児科医手当(新規) 補助率 1/3(国 1/3) NICUを有する病院 8 病院 	医師確保対策関連事業費 (医療室・医療人材室) 822,226	

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 看護職員の不足に対応するため、看護職員の確保・支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・潜在看護師の再就業のための研修 220人 ・就業相談指導員を配置 1人 ・新人看護師等の離職防止 ・実習指導者等講習会 ・認定看護師資格取得研修 ・訪問看護就業セミナーの開催(新規) ほか 	看護職員等確保対策関連事業費 (医療室・医療人材室)	217,779
<ul style="list-style-type: none"> ● 志太榛原及び中東遠医療圏の地域医療再生計画に基づき、地域の医療課題解決に向けた各種事業を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> 【志太榛原】 <ul style="list-style-type: none"> ・指導医招聘事業 ・医学修学研修資金(大学特別枠分) 43人(再掲) ・児童精神医学寄附講座(浜松医科大学に設置) ・救急医療センター体制整備(深夜帯診療、機器整備等) 【中東遠】 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭医養成(研修プログラム運営、センター整備) ・地域健康支援センター運営(在宅療養支援拠点) ほか 	地域医療再生基金関連事業費 (新規) (医療室・医療人材室)	630,058
<ul style="list-style-type: none"> ● 県立静岡がんセンター等関係医療機関と連携し、総合的ながん対策を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・がん診療連携拠点病院等 21か所 ・小児がん拠点病院制度の創設(新規) 県立こども病院 	がん総合対策推進事業費 (疾病対策室)	244,231
<ul style="list-style-type: none"> ● 高度な広域救急医療体制を確保するため、ドクターヘリを運航する救命救急センターの支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・聖隷三方原病院、順天堂大学静岡病院 	ドクターヘリ運航事業費助成 (医療室)	419,662
<ul style="list-style-type: none"> ● 伊豆南部地域における救急医療体制の充実を図るため、ドクターヘリの夜間運航の実現に向けた検討等を行います。 	ドクターヘリ夜間運航検討事業費 (医療室)	5,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 小児を持つ親の不安を軽減し、小児患者の第二次救急医療機関への集中を緩和させるため、夜間・休日の電話相談を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・相談受付時間の延長(10月～) H21 18時～23時→H22 18時～翌8時 	小児救急電話相談事業費 (医療室)	45,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 救急医療体制の確保・充実を図るため、重篤な救急患者に対応する救命救急センター等に助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センター H21 4病院→H22 5病院 	救急医療施設運営費等助成 (医療室)	734,187

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● ハイリスク妊婦・新生児に対し、母体から新生児まで一貫して治療管理できる周産期医療体制を整備するため、総合的に支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・総合周産期母子医療センター運営費助成 3病院 ・地域周産期母子医療センター運営費助成 4病院 ・小児科医療クランク配置への助成 ・助産師外来、院内助産所設置への助成 	周産期医療システム体制整備支援事業費 (医療室)	198,409
<ul style="list-style-type: none"> ● 国の行動計画に基づき、抗インフルエンザウイルス薬の備蓄等を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・タミフルの追加備蓄 56.9千人分 計画 395.7千人分 H21～H23の3年間で追加備蓄 ・感染症外来協力医療機関における設備整備 対象 クリーンパーティション 補助率 国1/2 県1/2 	新型インフルエンザ対策事業費 (再掲) (疾病対策室)	617,728
<ul style="list-style-type: none"> ● 慢性肝炎(B型・C型)から肝硬変や肝がんへの進行を予防するため、相談・検査から治療まで継ぎ目のない総合的な肝炎対策を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・インターフェロン治療費の自己負担額の引下げ ・B型の核酸アナログ製剤治療を追加 ・C型の一部で2回目の制度利用を可能に拡大 	肝炎対策関連事業費 (疾病対策室)	551,472
<ul style="list-style-type: none"> ● 県民への質の高い医療サービスの提供を目的とする医療施設、設備等の整備を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・病院等施設 25か所 ・看護職員養成所等 1か所 	医療関係施設等整備事業費助成 (医療室・医療人材室)	391,462
<ul style="list-style-type: none"> ● 県内医療の高度専門機能を担う、地方独立行政法人静岡県立病院機構の運営を支援します。(県立総合病院・県立こころの医療センター、県立こども病院) <ul style="list-style-type: none"> ・同機構が取り組む高度・特殊医療などに対する負担 ・建設改良・器械備品購入に要する経費を貸付 	静岡県立病院機構関連事業費 (県立病院スタッフ)	9,639,323
<ul style="list-style-type: none"> ● 県内医療の高度専門機能を担う県立静岡がんセンターの診療機能を充実強化します。 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の業務量に応じた体制・施設整備 病院本棟改修、器械整備ほか 	診療機能強化事業〈企業会計〉 (管理課)	1,111,000

いきいき長寿社会の実現

<ul style="list-style-type: none"> ● 介護保険制度の安定的な運営とサービスの質の向上を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・市町の介護保険給付費の一部を法定負担 	介護給付費県負担金 (介護保険室)	31,000,000
<ul style="list-style-type: none"> ・介護知識、技術の普及、介護事業所職員の資質向上のための研修、介護機器導入に向けた民間の活動に対する支援 	介護サービス向上促進事業費 (厚生部政策監・介護保険室)	43,438

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 介護職員の処遇改善等を図る事業者に対して交付金を交付します。 ・月額1.5万円/人相当 	介護職員処遇改善事業費交付金 (介護保険室)	4,637,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 福祉・介護分野の人材確保のため、福祉・介護サービス従事者の定着を支援するとともに、新たな人材の参入を促進します。 ・静岡県社会福祉人材センターのキャリア支援専門員の増員 H21 1人→H22 2人 ・外国人介護福祉士候補者の日本語習得に対する助成 	福祉・介護人材確保対策事業費 (地域福祉室・介護保険室)	84,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 介護分野において、人材確保と資質の向上を図ります。 ・ホームヘルパー 資格取得支援 130人 ・失業者の試用期間の雇用 37人 ・介護職員の外部研修受講の際の代替職員 40人 	「働きながら資格をとる」介護職員雇用支援事業費 (介護保険室)	932,000
	未就労者介護職場定着支援事業費 (介護保険室)	25,000
	現任介護職員研修等支援事業費 (介護保険室)	25,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 介護基盤緊急整備基金を活用し、特別養護老人ホーム等の整備を促進します。 ・特別養護老人ホーム 18か所 ・認知症高齢者グループホーム 29か所 ほか 	介護保険関連施設整備事業費助成 (長寿政策室)	6,475,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢化とともに増大する認知症の不安に対し、地域で安心して暮らしていける地域づくりに取り組みます。 ・認知コールセンター設置 ・認知症疾患医療センター 東部1か所 ・認知症を支える地域モデル事業 3市 ほか 	認知症総合対策推進事業費 (長寿政策室、介護保険室)	25,730
<ul style="list-style-type: none"> ● 各市町のシルバー人材センターの自立を促進するため県シルバー人材センター連合会が行う事業に対して助成します。 	シルバー人材センター自立促進事業費助成(新規) (雇用推進室)	13,192
<ul style="list-style-type: none"> ● シルバー人材センターの運営に対し補助する市町に助成します。 ・自立に向け暫定的に支援 	シルバー人材センター運営費特別支援事業費助成(新規) (雇用推進室)	51,484
<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者の知恵や力を地域で役立て、生きがいの創出と地域における子育て力の向上を図ります。 ・次世代に語り継ぐ地域文化伝承イベント 西部地区 1回 ほか 	ふじのくに芸術街道創出事業費(再掲) (文化政策室・長寿政策室)	38,500

重 点 項 目	事 業 名	予算額(千円)
障害のある人の自立と社会参加		
<ul style="list-style-type: none"> ● 障害のある人の自立した生活を支援するため、障害福祉サービスに係る給付、その他各種事業を行います。 ・負担率 国 1/2 県 1/4 市町 1/4 ほか 	障害者自立支援法関連事業費 (障害者政策室ほか)	6,873,237
<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者自立支援法に基づく制度の円滑な運用を図るため、各種事業を行います。 ・事業者に対する運営の安定化を図る措置 ・新法への移行等のための円滑な実施を図る措置 ・福祉・介護人材の処遇改善を図る措置 ・負担率 国(基金)1/2 県 1/4 市町 1/4 ほか 	障害福祉推進基金事業費 (障害者政策室ほか)	1,592,502
<ul style="list-style-type: none"> ● 在宅生活を支援するため、地域におけるきめ細かな生活支援サービスを提供する市町に対し助成します。 ・居宅介護、短期入所、デイサービス 補助率 1/3 ・重症心身障害者(児)の短期入所等に係る対象サービスの拡大 ほか 	障害児者ライフサポート事業費 助成 (障害福祉室)	20,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者施設等の整備を促進します。 ・グループホーム、ケアホーム 施設 2か所、備品 2か所 ・生活介護事業所 2か所 ・就労継続支援事業所 1か所 ほか 	障害者自立支援総合助成(施設 整備費助成) (障害者政策室) 障害者施設等整備費助成 (障害者政策室)	43,360
<ul style="list-style-type: none"> ● 障害のある人が働きながら住み慣れた地域で暮らすため、福祉と産業界をつなぐ事業を実施します。 ・障害者働く幸せ創出センター(仮称)の管理運営 ・授産製品品質向上・販売促進プロジェクト ・企業と作業所の連携強化、ワンストップ相談窓口の設置、情報の発信と共有化 ほか 	障害者働く幸せ創出事業費 (新規)(再掲) (障害福祉室)	103,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 障害のある人の就業を促進するため、地域のハローワーク、特別支援学校等と連携して支援します。 ・障害者就業・生活支援ミニセンターにおける就業支援 1か所 ・ジョブコーチの支援対象者 H21 171人→H22 187人 ・求人開拓員 H21 3人→H22 20人(緊急雇用) ・障害者雇用企業見学会の開催 3回 ・多様な職業訓練機会の提供 訓練定員 H21 250人→H22 290人 	障害者地域連携就労支援事業費 (再掲) (雇用推進室) 技術専門校障害者再就職支援事業費(再掲) (職業能力開発室)	123,000
		91,704

重 点 項 目	事 業 名	予算額(千円)
希望や自立につなぐセーフティーネットの整備		
<ul style="list-style-type: none"> ● 離職等で住宅を喪失するなどした生活困窮者に対して、住宅確保・就労支援を行う市町・社会福祉協議会に助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅手当の支給期間を延長 6か月→最長9か月 ・生活保護、住宅手当の就労支援員の配置・増員 ・市町社会福祉協議会の相談体制の充実 ほか ● 地域における相談支援体制の強化等により、自殺対策に総合的に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・「睡眠キャンペーン」による、うつ病予防等の普及啓発 ・かかりつけ医へのうつ病研修の実施 3か所 ・専門家と連携した包括的な相談支援の実施 ・電話相談体制の充実・強化 ほか ● 就業相談や生活相談等により、ひとり親家庭の自立支援対策に総合的に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・母子家庭高等技能訓練促進費の支給 ・職業訓練時の託児サービスの実施 ほか 	<p>離職者等緊急住まい対策事業費 助成(新規) (地域福祉室)</p> <p>自殺総合対策事業費(新規) (精神保健福祉室)</p> <p>母子家庭等対策総合支援事業費 (こども家庭室)</p>	<p>1,631,000</p> <p>161,000</p> <p>87,173</p>

4-1 ヒト、モノ、地域を結ぶ「基盤」づくり

重点項目	事業名	予算額(千円)
陸・海・空が連結する交通基盤の拡充		
— 陸 —		
<ul style="list-style-type: none"> ● 合併新法による合併市町を支援するため、新市町基本計画に基づく道路を重点的に整備します。 	新合併支援重点道路整備事業費 (道路整備室)	1,350,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 伊豆縦貫自動車道関連道路ほかの整備を推進します。 	高規格幹線関連道路整備事業費 (道路整備室)	336,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域課題への対応や地域連携を図るため、重点的に道路整備を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助 26億4,500万円 ・交付金(道路)158億1,800万円 ・単独 30億7,100万円 	道路整備事業費 (道路整備室・道路保全室)	21,534,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 劣化の著しい橋梁・舗装・トンネル設備を対象とした緊急修繕を7年間で集中的に実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 H22～H28 	道路施設長寿命化緊急対策事業費(新規)(再掲) (道路整備室・道路保全室)	2,100,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 渋滞解消に向けた交差点の改善及び大雨時の冠水や土砂流入等による通行障害の改善を図るため、道路整備を集中的に推進します。 	緊急生活支援道路事業費 (道路整備室・道路保全室)	2,500,000
— 海 —		
<ul style="list-style-type: none"> ● 物流ネットワークを強化し、地域の活性化を図るため、清水港新興津国際海上コンテナターミナル等の港湾整備を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・一般会計 8億4,350万円 ・特別会計 17億3,000万円 	港湾整備事業費 (港湾整備室)	2,573,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 清水港、御前崎港の利用促進を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ポートセールスの実施 	企画振興費(特別会計) (港湾企画室)	38,917
— 空 —		
<ul style="list-style-type: none"> ● 航空機の安全運航の確保と空港の円滑な運用を図るため、空港基本施設等の管理運営業務を行います。 	空港管理運営事業費 (空港地域連携室)	560,600

重点項目	事業名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 富士山静岡空港の機能強化、空港周辺の環境対策等を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅客ターミナルビル内の公的利活用スペースの運営 ・ 航空保安検査経費に対する助成 ・ 駐機場及び格納庫用地等の整備 ・ 空港周辺の自然環境保全、航空機騒音対策ほか ・ 空港周囲部の竹林伐採及び植樹地の下刈 	<ul style="list-style-type: none"> 富士山静岡空港利便性向上事業費 (空港地域連携室) 航空保安関係事業費 (空港地域連携室) ターミナル地区西側整備事業費 (空港整備室) 空港周囲部環境保全対策事業費 (空港地域連携室・空港整備室) 富士山静岡空港周囲部緊急森林保全事業費 (空港整備室) 	<ul style="list-style-type: none"> 53,930 46,000 265,000 266,000 58,790
活力と潤いを生む都市機能と生活基盤の充実		
<ul style="list-style-type: none"> ● 老朽化した草薙総合運動場施設のリニューアルを行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 硬式野球場内野スタンド耐震補強・管理施設改修工事ほか ● 県東部地域の「100万人都市圏」にふさわしい地域づくりのため、沼津駅北口に、人、もの、情報の交流機能の充実を図るコンベンション施設の整備を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業予定者との設計協議 ・ 管理運営計画策定ほか ● 鉄道と道路の立体交差化を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ JR富士宮駅周辺の高架本体工費、JR沼津駅周辺の埋蔵文化財調査ほか 	<ul style="list-style-type: none"> 草薙総合運動場リニューアル事業費 (公園緑地室) 東部地域都市拠点総合整備事業推進費 (市街地整備室) 都市高速鉄道高架事業費 (街路整備室) 	<ul style="list-style-type: none"> 843,000 40,500 1,141,000
元気な農林水産業を支える基盤の整備		
<ul style="list-style-type: none"> ● 農業の生産性向上と高品質な農産物の生産を可能とする生産基盤の整備を図ります。 ● 耕作放棄地を主体に周辺農地を取り込み、一体的な生産基盤の整備を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 耕作放棄地率 6%以上(負担割合 県 1/3 地元 2/3) ・ 耕作放棄地率 10%以上(負担割合 県 1/2 地元 1/2) ● 企業参入を視野に入れた基盤整備による耕作放棄茶園解消モデルを策定します。 	<ul style="list-style-type: none"> 農業基盤整備関係事業費 (農地整備室ほか) 県単独耕作放棄地解消基盤整備事業費(新規)(再掲) (農地整備室) 耕作放棄茶園解消モデル構想策定事業費(新規)(再掲) (農地計画室) 	<ul style="list-style-type: none"> 7,555,947 60,000 6,500

重 点 項 目	事 業 名	予算額(千円)
<ul style="list-style-type: none"> ● 非農家や定年帰農者等を取り込み、耕作放棄地の解消を図る新たな仕組みづくりに取り組みます。 	非農家参加型農村再生組織構築事業費(新規)(再掲) (農地計画室)	2,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 農地・農業用水路等の資源や環境の適切な保全と質的向上を図るため、地域の共同活動を支援します。 ・補助率 3/4(国 1/2 県 1/4)ほか 	農地・農業用水路等資源保全管理推進事業費助成 (農地計画室ほか)	141,260
<ul style="list-style-type: none"> ● 農村地域の活性化を図るため、企業と農村集落の協働による「一社一村しずおか運動」やボランティアによる棚田保全活動等を促進します。 	緑と水のふるさとづくり推進事業費(再掲) (農地保全室)	16,300
<ul style="list-style-type: none"> ● 森林の整備から地域材の利活用までの総合的な仕組みを推進します。 ・ストックヤード機能の強化、間伐、路網保全 ほか 	森林整備加速化・林業再生事業費 (林業振興室・森林計画室)	755,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 福田漁港の港口部の埋没対策と浅羽海岸の侵食防止対策のため、パイプライン方式によるサンドバイパス事業を推進します。 	県営漁港整備事業費(再掲) (漁港整備室) 海岸関係国庫補助事業費(再掲) (河川海岸整備室)	690,000 136,000

4-2 「安全」な生活と交通の確保

重点項目	事業名	予算額(千円)
官民協働による犯罪に強い社会づくり		
<ul style="list-style-type: none"> ● 犯罪の起こりにくいまちづくりを目指し、「犯罪不安0(ゼロ)運動」を推進します。 ・防犯まちづくり県民会議の運営 など ● 県民の安全と安心を確保するため、警察官、相談員等を増員します。 ・警察官 35人 ・交番相談員 4人 ・スクールサポーター 2人 	防犯まちづくり推進事業費 (くらし交通安全室) 警察官増員対策事業費 交番相談員設置事業費 学校対策支援活動事業費 (警察本部)	16,600 19,317 538,152 35,392
総合的な交通事故防止対策の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ● 県民一人ひとりが自ら交通ルールの遵守や交通マナーの向上に取り組む交通安全県民運動を展開します。 ・高齢者事故防止対策の重点実施 ・民間企業等との協働による交通安全県民フェアの開催 ● 交通の安全と円滑化を図るため、交通安全施設の整備を推進します。 ・信号機、標識・標示、歩道 ほか ● 渋滞解消に向けた交差点の改善及び大雨時の冠水や土砂流入等による通行障害の改善を図るため、道路整備を集中的に推進します。 	交通安全県民運動関連事業費 (くらし交通安全室・警察本部) 交通安全施設等整備事業費 (道路保全室・警察本部) 緊急生活支援道路事業費(再掲) (道路整備室・道路保全室)	47,913 5,065,902 2,500,000
犯罪発生を抑える警察力の強化		
<ul style="list-style-type: none"> ● 警察施設等の整備を推進します。 ・(仮称)袋井警察署建設 ・(仮称)裾野警察署建設 ・交番建設 ほか ● 県民の安全と安心を確保するため、警察官、相談員等を増員します。 ・警察官 35人 ・交番相談員 4人 ・スクールサポーター 2人 	警察施設整備事業費 (警察本部) 警察官増員対策事業費(再掲) 交番相談員設置事業費(再掲) 学校対策支援活動事業費(再掲) (警察本部)	1,403,507 19,317 538,152 35,392

4-3 地域主権を拓く「行政経営」

重点項目	事業名	予算額(千円)
機能的で能率的な行政運営		
<ul style="list-style-type: none"> ● 地方税の滞納及び軽自動車税・自動車取得税の申告書等を市町と共同して処理する広域連合「静岡地方税滞納整理機構」の業務を支援します。 	地方税一元化推進事業費 (税務室)	36,500
<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車税等のコンビニ収納により、納税者の利便性の向上を図ります。 	納税環境整備事業費 (税務室)	120,400
<ul style="list-style-type: none"> ● 総務事務の集中化とアウトソーシングを実施します。 	集中事務関連事業費 (集中化推進室・福利厚生室)	157,352
分かりやすく効果的な行政運営		
<ul style="list-style-type: none"> ● 県の重要施策について、様々な広報媒体を活用して、効果的な広報を実施します。 	重点広報推進費 (広報室)	85,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 静岡県公報を平成23年1月から電子化します。 	県公報発行事業費 (法規室)	3,250
<ul style="list-style-type: none"> ● 県職員の出張に関する情報を県ホームページで公表し、県政の公正な執行と県民の信頼の確保を図ります。 	電子県庁推進事業費 (文書室・電子県庁室)	9,055
未来を見据えた行政運営		
<ul style="list-style-type: none"> ● 旧合併特例法及び合併新法による合併に伴う市町の臨時的経費に対して交付金を交付します。 	静岡県市町村合併交付金 (合併推進室)	660,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域主権や権限移譲の推進と自立性の高い基礎自治体の体制整備を図ります。 	地域主権推進事業費 (合併推進室)	11,700
<ul style="list-style-type: none"> ● 市町に権限移譲した事務の執行経費に対して交付金を交付します。 	権限移譲交付金 (合併推進室)	424,000
<ul style="list-style-type: none"> ● 国直轄事業負担金制度の見直しや市町の意見等を踏まえ、事務費に係る市町負担金を廃止します。 	市町負担金制度の見直し (建設部経理監・産業部経理監)	—
戦略性に富んだ行政運営		
<ul style="list-style-type: none"> ● 新行財政改革プランの策定とともに、静岡県独自の方法による事業仕分けを実施し、効率性と透明性の高い県政を推進します。 	行政革新戦略推進事業費(新規) (行政改革室)	4,000

平成21年度2月補正予算主要事業

重点項目	事業名	予算額(千円)
国の2次補正予算等に対応し、機動的に対策を実施		
<p>[リスクに備えた危機管理]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 県有建築物の耐震化を前倒して実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校等（工事 9棟） ・県民の森ロッジ ● 県立学校等における安全・安心な教育環境を整備します。 <ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水、給排水改修、防球ネット設置工事ほか ● 国の行動計画に基づき、抗インフルエンザウイルス薬の追加備蓄を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・タミフルの追加備蓄 75.0千人分 計画 395.7千人分 H21～H23の3年間で追加備蓄 ・リレンザの追加備蓄 19.7千人分 計画 39.4千人分（H21で備蓄完了） 	<p>地震対策緊急整備事業費 (財務課)</p> <p>自然ふれあい施設耐震補強事業費 (環境ふれあい室)</p> <p>県立学校等大規模補修費 (財務課)</p> <p>新型インフルエンザ対策事業費 (疾病対策室)</p>	<p>261,000</p> <p>12,000</p> <p>658,000</p> <p>198,780</p>
<p>[雇用・経済対策]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 観光地に向かう道路の整備や維持補修等を緊急的に実施し、観光客の利便性の向上と、観光交流の拡大を図ります。 ● 公共土木施設の小規模修繕や緊急的な予防対策を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・河川・砂防・治山 	<p>地域活性化・きめ細かな観光関連道路等臨時整備費 (道路保全室ほか)</p> <p>緊急防災対策・地域活性化臨時整備事業費 (河川海岸整備室ほか)</p>	<p>2,000,000</p> <p>1,000,000</p>
<p>[基金等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基金の造成、積み増し等をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童の解消やひとり親家庭の就業支援 ・小規模特別養護老人ホームの緊急整備等 ・地域における自殺対策のために緊急に必要とされる事業 ・地域医療再生計画に基づき、地域の医療課題解決に向けた各種事業 ・求職者の一時的な雇用及び就業の機会の創出と求職者又は生活困窮者の生活及び就労に関する支援 ・国の「緑の分権改革」推進事業を活用し、クリーンエネルギー利活用のための賦存量・利用可能量調査等 	<p>安心こども基金積立金 (子育て支援室)</p> <p>介護基盤緊急整備基金積立金 (長寿政策室)</p> <p>地域自殺対策緊急強化基金積立金 (精神保健福祉室)</p> <p>地域医療再生基金積立金(新規) (医療室)</p> <p>緊急雇用創出事業臨時特例基金積立金 (雇用推進室)</p> <p>しずおか新エネルギー推進事業費 (環境局政策監)</p>	<p>865,985</p> <p>3,360,000</p> <p>88,507</p> <p>5,000,000</p> <p>9,233,092</p> <p>93,000</p>